

令和4事業年度

決 算 報 告 書

第19期事業年度

自：令和4年4月1日

至：令和5年3月31日

国立大学法人東京工業大学

令和4年度 決算報告書

国立大学法人東京工業大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	22,120	22,709	589	(注1)
うち補正予算による追加	—	477	477	
施設整備費補助金	1,039	974	△ 64	(注2)
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	2,135	2,105	△ 29	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	52	—	△ 52	
自己収入	7,705	7,959	253	
授業料、入学料及び検定料収入	6,749	6,728	△ 20	(注4)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	956	1,230	274	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	14,188	20,401	6,213	(注6)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	3,714	31,254	27,540	(注7)
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	1,131	1,269	138	(注8)
引当特定資産取崩	—	—	—	
計	52,084	86,673	34,588	
支出				
業務費	30,892	28,262	△ 2,629	
教育研究経費	30,892	28,262	△ 2,629	(注9)
うち教育・研究基盤維持事業	—	477	477	
診療経費	—	—	—	
施設整備費	4,805	2,290	△ 2,514	(注10)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	2,135	2,007	△ 127	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	14,188	18,201	4,012	(注12)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	64	181	116	(注13)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	52,084	50,943	△ 1,141	
収入-支出	—	35,729	35,729	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、計画変更等により、予算額に比して決算額が589百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、計画変更等により、予算額に比して決算額が64百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、計画変更等により、予算額に比して決算額が29百万円少額となっています。また、授業料等減免費交付金が97百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として入学料収入の減等により、予算額に比して決算額が20百万円少額となっています。

(注5) 雑収入については、主として財産貸付料収入の増等により、予算額に比して決算額が274百万円多額となっています。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究収入等の獲得に努めたこと、及び決算額に前年度からの繰越金2,249百万円を含めて計上していることから、予算額に比して決算額が6,213百万円多額となっています。

(注7) 長期借入金収入については、当該年度に国立大学法人等債を新規に発行して資金調達を実施したため、決算額が27,540百万円多額となっています。

(注8) 目的積立金取崩については、計画変更等により、決算額が138百万円多額となっています。

(注9) 業務費については、主として繰越額が生じたこと等により、予算額に比して決算額が2,629百万円少額となっています。

(注10) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,514百万円少額となっています。

(注11) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が127百万円少額となっています。

(注12) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が4,012百万円多額となっています。

(注13) 長期借入金償還金については、計画変更等により、予算額に比して決算額が116百万円多額となっています。